

## Time Table

2019.7.13 (土)	
0800-0820	共催セミナー12 日本メドトロニック株式会社 ペリフェラルバスキュラー事業部 「頸動脈狭窄症における Embolic Protection Device の遍歴」 座長：宮地 茂 (愛知医科大学) 演者：坂井信幸 (神戸市立医療センター中央市民病院)
0820-0840	共催セミナー13 日本メドトロニック株式会社 ニューロバスキュラー事業部 「Solitaire Platinum 4x40 の有効性 ～実臨床での使用経験から～」 座長：吉村紳一 (兵庫医科大学) 演者：今村博敏 (神戸市立医療センター中央市民病院)
0840-0940	セミナー「セッティングのすべて」 16 脊髄血管造影のセッティングとプロトコール 松丸祐司 (筑波大学) 17 硬膜動静脈瘻塞栓術の術前準備としての画像診断 泉 孝嗣 (名古屋大学) 18 Onyx 時代の DAVF 治療：複数アクセスルートを確認する戦略 立嶋 智 (UCLA Medical Center) 19 安全な Onyx 塞栓に必要なセットアップとピットフォール 長谷川仁 (新潟大学) 20 How to setup the N-Butyl-CyanoAcrylate (NBCA) injection? 田中美千裕 (亀田総合病院) 21 CAS の周術期管理とセッティング 早川幹人 (筑波大学) 22 BTOのセッティング 杉生憲志 (岡山大学)
0940-1020	再開通療法 - より広く、より早く、より確実に、D2Pを短くするために成すべきこと 1 (1) 画像診断、セットアップ 1 必要かつ十分な画像診断の選択と適応判断とは、時短優先vs 安全優先：山上 宏(大阪医療センター) 2 D2P短縮のための院内モダリティの活用とチーム作りへの努力：佐藤慎祐 (聖路加国際病院) 3 画像診断とデバイス準備：敵を見極め、勝ちに行くコツ：堀江信貴 (長崎大学) 4 血栓回収療法における上腕動脈アプローチ、橈骨動脈アプローチへの切り替え：太田貴裕 (東京都立多摩総合医療センター) ラウンドテーブルディスカッション
1020-1040	休憩
1040-1200	再開通療法 - より広く、より早く、より確実に、D2Pを短くするために成すべきこと 2 (2) 基本的手技、応用 5 Simple stent retriever：今村博敏 (神戸市立医療センター中央市民病院) 6 ADAPT：太田剛史 (高知医療センター) 7 急性期脳梗塞血栓回収術におけるステント・吸引併用両方のバリエーションとチップス：大島共貴 (愛知医科大学) 8 複数吸引デバイス時代を迎えて：立嶋 智 (UCLA Medical Center) ラウンドテーブルディスカッション (3) 機器、技術 9 Rapid EXchange Aspiration after Stent deployment (REXAS) technique：山上 宏(大阪医療センター) 10 逆行性造影の応用：鶴田和太郎 (虎の門病院) 11 新しいステントリトリバーは何かよいか：in vitroモデルにおける既存デバイスとの比較：金子直樹 (UCLAメディカルセンター) ラウンドテーブルディスカッション
1200-1300 脳神経外科 領域講習会	ランチセミナー 3 (共催：第一三共株式会社) 「AISの現状と課題」 座長：坂井信幸 (神戸市立医療センター中央市民病院) 演者：吉村紳一 (兵庫医科大学) 演者：立嶋 智 (UCLA メディカルセンター)
1300-1530	再開通療法 - より広く、より早く、より確実に、D2Pを短くするために成すべきこと 3 (4) Tandem lesion/多発病変 12 複雑な背景をもつ症例に対する機械的血栓回収療法：中村 元 (大阪大学) 13 タンデム閉塞、頭が先か？頸部が先か？：石井 暁 (京都大学) 14 症例呈示：木村尚人 (岩手県立中央病院) 15 症例呈示：今井啓輔 (京都第一赤十字病院) ラウンドテーブルディスカッション：竹内昌孝 (西湘病院) (5) 機器、技術 16 M2 閉塞に対する治療適応と手技選択～どう考える？：早川幹人 (筑波大学) 17 閉塞血管還流範囲に基づく治療戦略：榎本由貴子 (岐阜大学) 18 症例呈示：今村博敏 (神戸市立医療センター中央市民病院) ラウンドテーブルディスカッション：今井啓輔 (京都第一赤十字病院)、竹内昌孝 (西湘病院)
1530	閉会のあいさつ